

| 事業所名 | | 公表日 | | | | |
|---------------|--------|--|-----|---------|--|--|
| 放課後等デイサービス 蓮華 | | 2026年 3月 31日 | | | | |
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | ○ | | | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | ○ | | 利用児に加配が必要な曜日にはスタッフの人員を増やしています | 保護者様には、異動があるたびにスタッフの人数をお知らせしています |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | ○ | | | 加配の利用児が多い場合は、職員間で危険物がないか確認しています |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | ○ | | 毎日、車両清掃、活動部屋の清掃をおこなっております | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | ○ | | 学校の宿題によってはリコーダーを使った活動があるため、その場合は個別の部屋を使用できるようにしています | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | ○ | | 参画しています | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | ○ | | 保護者様からの貴重な意見を参考に改善に努めています。 | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | ○ | | パソコンのソフトの改善により業務改善、時短業務にできるようにしております | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | | ○ | | 外部評価はしておりませんが、山城北保健所にサービスの算定などについて、その都度ご連絡をとりさせて頂き、その都度指導を受けています |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | ○ | | 毎年、スキルアップの為に職員には研修を受けてもらっています。 | |
| 適切な支援の提供 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | ○ | | ホームページ上で公表されている | |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | ○ | | 管理者・児発管を中心に参画しています | |
| | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | ○ | | ミーティング内でそれぞれのスタッフの意見を元にこどもの最善の利益につながるように考慮しております | |
| | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | ○ | | | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | ○ | | 保護者様よりWISCなどの結果を頂き、その結果を共有するとともに、常日頃の様子を必ず観察し、支援につなげています | |
| | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○ | | | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | ○ | | sst・外出・室内で行うプログラムは職員間で担当を決めて行っています | |
| | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | ○ | | マンネリ化にならない様にプログラムは職員間で担当を決めて行っています | |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|---|---|---|---|
| 供 | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | ○ | | 利用児の意見も尊重して作成をしています | |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | ○ | | 毎朝、打合せをしています | |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | ○ | | 時間勤務の職員がいる場合は連絡ノートを使い打ち合わせの内容を共有している | |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | ○ | | 日々、個人の支援記録を作成させていただいており、定期的に支援の評価と改善に努めています | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | ○ | | 同上 | |
| | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。 | ○ | | | |
| | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | ○ | | | |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | ○ | | 原則的には施設長と児発管などが参加しています | |
| | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | ○ | | | |
| | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | ○ | | 一部の学校では、下校時の確認は教えてもらえませんが、保護者様から情報を教えて頂いて居ます。又、下校時には必ず利用児の様子子は確認しています | |
| | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | ○ | | 必要性がある場合は、保護者様に確認してから情報共有に努めています | |
| | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | ○ | | | |
| | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | ○ | | 必要性がある場合は、保護者様に確認してから情報共有に努めています | |
| | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | | ○ | | 地域の公園で地域の子どもと触れ合う場面があるので、その中で交流を増やしていけるように支援していきます |
| | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。 | ○ | | 事業所から代表で1名以上、参加しています 八幡市の自立支援協議会に参加させていただいております | |
| | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | ○ | | 送迎時や、実施記録等を通じて伝えていきます | |
| | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | — | — | | 子供達の成功例は伝えていますが、専門職ではないので支援をおこなっていません。 |
| 保護者への | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | ○ | | 利用者様より負担額についての問答があった場合は、個別に代理通知書のサービス一覧よりご説明を担当者からしています | |
| | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | ○ | | | |
| | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。 | ○ | | メールを通じて支援内容の確認と同意をいただいております メールにて難しい場合は直接同意をいただいております | |
| | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | ○ | | 迅速な対応をこころがけています | |
| | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。 | | ○ | | 現在、父母の会などはありません。保護者様の様々な意見の中に交流を持ちたくないという意見もありますので、慎重に開催などの機会を伺いたいと思います |

| | | | | | | |
|---------|--|---|---|---|---|--|
| 説明等 | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | ○ | | 利用児の問題行動や、保護者様からの苦情は迅速に説明し、苦情における対応策も職員間で協議しています | 苦情についても、書面で記録した上で、問題解決に職員間で対応しています |
| | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | ○ | | 毎月、行事予定を保護者様にお渡ししています。毎日ではありませんがブログを通して活動内容をお伝えしています | |
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | ○ | | ブログでもお顔がNGの場合は特定しないように配慮しています | 労働契約の時に各職員には、個人情報保護に関して守秘義務の徹底と書庫には鍵付きを使用しています |
| | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | ○ | | 送迎時を通して保護者様への伝達等は丁寧に説明するよう心がけています | |
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | | ○ | | |
| 非常時等の対応 | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | ○ | | 契約時の時にマニュアル等お渡しをしています | |
| | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | ○ | | ハザードマップや災害発生時のマニュアルを策定し、避難経路の確認をしている | |
| | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | ○ | | 契約時に必ず確認をさせていただいております また、そのような場合は医療行為はできませんが、主治医の適切な対応をさせていただきます | |
| | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | — | — | 契約前にアセスメントでアレルギーについて確認しています 指示書がある場合は必ず対応させていただきます 現在、医師からの指示書はいただいておりません | 毎月提供するおやつメニューも提示して保護者様に確認がとれるようにこころがけています |
| | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | ○ | | 年間計画にあわせて避難訓練、また、防災センターに防災訓練をしております | |
| | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | ○ | | 契約時にご説明させていただいております | |
| | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | ○ | | 事例が発生した場合は、作成して全職員に共有し抑止に努めています | ヒヤリハットの事例が発生した場合は保護者様にも丁寧に説明をして再発防止に取り組んでいます |
| | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | ○ | | 虐待防止・身体拘束適正化の研修を年1回以上、実施しています 虐待防止チェックリストを年1回以上、実施しています | |
| 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | ○ | | 契約の前に説明しています 特に他児童への他害の危険性がある場合でやむを得ない場合は必ず保護者様に説明し、記録をとっております | | |